

水稲用本田殺菌剤

クミアイ

コラトックス® 1キロ粒剤12

速 く効く!

長 く効く!

穂

いもちにも葉いもちにも効く!

1kg入



無人航空機散布もできます。

有効成分

ピロキロン

販売開始以来
35年以上!

安定した高い効果!



穂いもち



葉いもち

お求めは



クミアイ 水稲用 本田殺菌剤 コラトップ® 1キロ粒剤12

●有効成分：ピロキロン…12.0% ●人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)

特長

- いもち病、とりわけ穂いもちに対して高い効果を発揮します。
- 有効成分が速やかに吸収されるので、散布適期が幅広く出穂5日前まで使えます。
- いもち病菌の侵入、孢子形成を阻害し、孢子の病原性を低下させることで、いもち病の感染・蔓延を防止します。
- 無人航空機による散布ができます。

適用病害および使用方法

作物名	適用病害名	10アール当り 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピロキロンを含む農薬の 総使用回数
稲	いもち病	1～1.5kg	葉いもちに対しては 初発10日前～初発時	2回以内	散布	3回以内 (直播では種時又は 移植時までの処理は1回以内、 本田では2回以内)
		1kg	穂いもちに対しては 出穂30日前～5日前まで		無人航空機による散布	

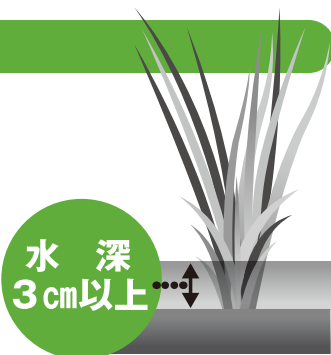
使いやすい、広い使用適期幅

コラトップは穂いもちに対して出穂30日前～5日前まで使えます!

使用場面		30日前	20日前	10日前	出穂
薬剤名					
コラトップ 1キロ粒剤12	30日前	5日前			
B粒剤			20	7	
C粒剤	30	10			
D粒剤		28	21		

上手な使い方

- いもち病の多発環境下では、早めに散布してください。
多発環境下では、予想より早い時期から感染が始まっていることがあります。
- 効果を安定させるために、水深を3cm以上確保してください。
- 散布後の水管理もしっかりと!
コラトップは浅水管理でも安定した効果が得られますが、より高い効果を発揮させるために、散布後は少なくとも3～4日間は湛水状態を保ってください。また、散布後7日間は、落水・かけ流しはさけてください(漏水しやすい圃場では効果が不安定になります)。



■使用上の注意

- 散布に当っては、田水深を3cm以上にし、散布後少なくとも3～4日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。なお漏水の激しい水田では使用をさけてください。
- 葉いもちに対する初発時の散布は多発の場合、効果が劣ることがあるので、散布時期に注意してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
 - ①散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - ②無人航空機用粒剤散布装置によって散布してください。
 - ③事前に薬剤の物理性に合わせて粒剤散布装置のメタリング開度を調整してください。
 - ④豆、野菜類には薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布してください。
 - ⑤散布薬剤の飛散によって動植物等に被害を生じるおそれがあるので、散布区域内の諸物件に十分注意してください。

⑥散布薬剤が水源池などの水系に飛散流入しないように十分注意してください。

- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

■安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手術を受けてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意してください。

【保管】密封し、直射日光を避け、冷蔵・乾燥した場所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2021年8月現在の知見に基づいて作成されております。 1999(21-9)